



どんな学校？

課程：全日制

前期課程（中学校相当）、後期課程（高等学校相当）の6年間の継続した学習を通して、この教育理念で教育活動を実施しています。

「3つの力」

- ・表現コミュニケーション力
- ・科学・論理的思考力
- ・社会生活実践力

「3つのL」

- 生きる (Live) ～深い洞察と鋭い感性～
- 慈しむ (Love) ～高い志と豊かな人間性～
- 学ぶ (Learn) ～幅広い教養と光る知性～



どんなメンバー？

学校

総探総学ワーキンググループ
リサーチグループ
前期課程2年生(中学2年)

地域

平塚市大門会
平塚市まちなか活性化隊



どんな団体？

<総探総学ワーキンググループ>

「かながわ次世代教養」（総合的な学習の時間、総合的な探究の時間）においてより深い学習活動をしていくため、改善に取り組んだ校内有志のプロジェクトチーム。

<平塚市大門会>

平塚市の中心市街地に位置する大門通り（平塚八幡宮の表参道）を構成する店舗が「小さなものづくり店舗のネットワーク型商店街の形成」を目的に活動する会。

<平塚まちなか活性化隊「まち活」>

「きちきち」というコミュニティスペースを基盤に、平塚の駅前地域の活性化を目的に活動する団体。



はじめたきっかけは？

本校では、様々な状況に的確に対応する力を育成するため、

「かながわ次世代教養（総合的な学習の時間）」を設置しています。

週2回の設置のうち、1時間は英語科教員による「イングリッシュ・コミュニケーション」、もう1時間は学年ごとに技術科、家庭科、社会科の教員による、各教科と紐づけた内容を軸として活動していました。

しかし、6年間の継続した学習を活かし、深化させるため、校外での教育活動の実現や、後期課程の「総合的な探究の時間」との接続を想定した場合、週1時間では十分な授業展開ができないことが想定されました。

そこで、より地域の教育力を生かした教育活動を行えるように、校内の有志職員でワーキンググループを立ち上げ、組織的な授業改善の視点を盛り込みつつ、時間割の変更等の具体策について調査・検討しました。

その結果、校外での企画が進むようになり、教育活動の幅が広がりました。現在はさらなる改善に向け取り組んでいます。

神奈川県教育委員会教育局指導部
高校教育課高校教育企画グループ

この冊子はホームページにも記載しています →



すくコミ!

～コミュニティースクール事例集～



学校名

平塚中等教育学校

活動名

組織的な授業改善
～豊かな「探究」のために～
リサーチ（研究推進）グループ

<中等教育学校とは>

6年間の計画的・継続的な教育指導により個性や創造性を伸ばし、幅広い年齢層の生徒が6年間一緒に学校生活を送る中で社会性や豊かな人間性を育む教育を進める学校です。

取組紹介

取組内容

内容	
1	ワーキンググループ立ち上げ 校内グループに継承
2	時間割の工夫・改善
3	出店企画、探究意見交換会
4	さらなる工夫・改善

1 HOP 2023年3月

総探総学ワーキンググループを立ち上げ、新時間割(右記①)を提案し、全職員に諮った。その後、ワーキンググループの成果は既存の校務グループ、リサーチグループへと引き継がれ、本格的に検討が始まった。

2 STEP 2023年4月

新時間割で学習を実施。試験対象期間ごとに総合学習と各教科を入替え、1年間で実施時期に偏りはあるものの、総合学習実施期間中はまとまった活動時間がとれるようになった。

3 JUMP 2023年9月

平塚大門会が主催する「ぼんぼり市」にて、クラスごとに店舗を出店し、企画から運営まで行った。また、きちきちで行われたナイトマルシェで総合学習の探究内容を発表、地域住民等と直接意見交換を行った。



4 FLY

新時間割では活動時期に偏りができるため、通年で総合学習に取り組めるよう、既存行事の位置づけの見直しや総合学習の担当教員の拡充によるLHRの利用など、下記②の時間割で運営できるように検討を重ねている。

①各学年担当教諭の教科と時間割を入替え、試験対象期間ごとにまとまって活動できるようにした。

1年				2年				3年			
試験①	試験②	試験③	試験④	試験①	試験②	試験③	試験④	試験①	試験②	試験③	試験④
イングリッシュ・コミュニケーション											
IT	技術	技術	IT	家庭	地球環境	家庭	地球環境	社会	社会	伝統・文化・歴史	伝統・文化・歴史

②上記よりさらに工夫し、担当教諭を増やし、LHR等も活用して通年で活動できるようにする予定。

1年	2年	3年
イングリッシュ・コミュニケーション		
IT		
地球環境		
伝統・文化・歴史		

生徒の感想

ぼんぼり市にたくさんの方が来てくださり、特に小さい子たちが「面白かった!」と言ってくれたことがとてもうれしく、印象に残っています。地域の方々のあたたかみを感じ、がんばってよかった!また、このかわりを大切にしたい!と思いました。

地域の感想

生徒たちの新しいアイデアやエネルギーが、ぼんぼり市に新鮮な風を吹き込み、地域を大いに盛り上げてくれました。このような取り組みを続けることで、世代を超えた交流が生まれ、地域の絆が深まると思いました。

先生思い

かながわ次世代教養を深めるため、地域の教育力を活用したい! 校外学習は、今の時間割では難しいなあ...